



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年2月6日

上場会社名 株式会社豊和銀行 上場取引所 福
 コード番号 8559 URL <https://www.howabank.co.jp/>
 代表者（役職名）取締役頭取（氏名）権藤 淳
 問合せ先責任者（役職名）執行役員総合企画部長（氏名）神野 康弘（TEL）097-534-2611
 配当支払開始予定日 —
 特定取引勘定設置の有無 無
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第3四半期の業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

（1）経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	8,970	10.5	532	△64.0	231	△82.5
2025年3月期第3四半期	8,115	△2.9	1,478	48.3	1,317	46.4
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益			
	円	銭	円	銭		
2026年3月期第3四半期	32.11		4.74			
2025年3月期第3四半期	223.47		24.81			

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	598,236	27,456	4.6
2025年3月期	599,499	34,056	5.7

（参考）自己資本 2026年3月期第3四半期 27,456百万円 2025年3月期 34,056百万円

（注）「自己資本比率」は、（期末純資産の部合計－期末株式引受権－期末新株予約権）を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年 3 月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2026年 3 月期	—	0.00	—		
2026年 3 月期 (予想)				10.00	10.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
通期	百万円 1,150	% △14.5	百万円 660	% △36.4	円 銭 28.25

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期3Q	5,944,490株	2025年3月期	5,944,490株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2026年3月期3Q	50,456株	2025年3月期	50,250株
------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年3月期3Q	5,894,106株	2025年3月期3Q	5,894,774株
------------	------------	------------	------------

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

(B種優先株式)

	1株当たり配当金				
(基準日)	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0 00	—	8 00	8 00
2026年3月期	—	0 00	—		
2026年3月期(予想)				8 00	8 00

(D種優先株式)

	1株当たり配当金				
(基準日)	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0 00	—	124 50	124 50
2026年3月期	—	0 00	—		
2026年3月期(予想)				177 80	177 80

(F種優先株式)

	1株当たり配当金				
(基準日)	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0 00	—	185 00	185 00
2026年3月期	—	0 00	—		
2026年3月期(予想)				185 00	185 00

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	5
(1) 経営成績に関する説明	5
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期貸借対照表	6
(2) 四半期損益計算書 第3四半期累計期間	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
※2026年3月期第3四半期決算説明資料	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間の経営成績につきましては、以下のとおりとなりました。

経常収益は、貸出金利息、有価証券利息配当金及び株式等売却益の増加等により、前年同期比8億54百万円増加し89億70百万円となりました。

一方、経常費用は、貸倒引当金繰入額、預金利息及び国債等債券売却損の増加等により、前年同期比17億99百万円増加し84億37百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比9億45百万円減少の5億32百万円となり、四半期純利益は、同10億86百万円減少の2億31百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の財政状態につきましては、以下のとおりとなりました。

預金(譲渡性預金を含む)は、個人預金と法人預金がともに増加したことにより、前事業年度末比75億65百万円増加し5,676億26百万円となりました。

貸出金は、地域の中小企業等に対する円滑な資金供給に努めた結果、前事業年度末比61億52百万円増加し4,354億56百万円となりました。

有価証券は、前事業年度末比44億33百万円増加し1,152億75百万円となりました。

総資産は、前事業年度末比12億63百万円減少し5,982億36百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
現金預け金	54,724	43,324
有価証券	110,842	115,275
貸出金	429,303	435,456
その他資産	844	1,188
有形固定資産	6,053	5,935
無形固定資産	285	241
前払年金費用	595	587
繰延税金資産	946	871
支払承諾見返	332	324
貸倒引当金	△4,429	△4,969
資産の部合計	599,499	598,236
負債の部		
預金	559,661	563,539
譲渡性預金	400	4,087
その他負債	4,341	2,241
賞与引当金	248	129
再評価に係る繰延税金負債	459	458
支払承諾	332	324
負債の部合計	565,443	570,779
純資産の部		
資本金	13,495	13,495
資本剰余金	11,352	4,352
利益剰余金	10,157	9,881
自己株式	△93	△93
株主資本合計	34,912	27,636
その他有価証券評価差額金	△1,718	△1,040
土地再評価差額金	862	860
評価・換算差額等合計	△856	△180
純資産の部合計	34,056	27,456
負債及び純資産の部合計	599,499	598,236

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
経常収益	8,115	8,970
資金運用収益	6,336	7,174
(うち貸出金利息)	5,743	6,442
(うち有価証券利息配当金)	476	584
役務取引等収益	1,024	923
その他業務収益	16	54
その他経常収益	738	818
経常費用	6,637	8,437
資金調達費用	210	789
(うち預金利息)	205	784
役務取引等費用	853	826
その他業務費用	103	430
営業経費	4,957	5,131
その他経常費用	512	1,259
経常利益	1,478	532
特別損失	49	15
固定資産処分損	0	0
減損損失	49	15
税引前四半期純利益	1,428	516
法人税、住民税及び事業税	110	211
法人税等調整額	0	73
法人税等合計	111	285
四半期純利益	1,317	231

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当行は、2025年6月27日開催の定時株主総会で、資本準備金の額の減少について承認可決され、2025年8月1日に効力が発生いたしました。また、2025年7月17日開催の取締役会において、D種優先株式（以下、「本優先株式」という。）の一部を自己株式として取得のうえ、取得した本優先株式の全部を消却することを決議し、2025年8月1日に本優先株式の取得及び消却を実施いたしました。

その結果、当第3四半期累計期間において、以下の株主資本項目について金額が著しく変動しております。

(単位：百万円)

	株主資本		
	資本準備金	その他資本剰余金	自己株式
当期首残高	11,352	—	△93
当第3四半期変動額			
準備金から剰余金への振替(注1)	△7,000	7,000	—
自己株式の取得(注2)	—	—	△7,042
自己株式の消却(注2)	—	△7,000	7,041
当第3四半期変動額	△7,000	—	△0
当第3四半期末残高	4,352	—	△93

(注) 1. 2025年6月27日開催の定時株主総会の決議に基づき、2025年8月1日に資本準備金7,000百万円をその他資本剰余金に振り替えました。

2. 2025年7月17日開催の取締役会の決議に基づき、D種優先株式1,600,000株のうち700,000株を取得し、消却しました。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当行は、銀行業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	273百万円	244百万円

2026年3月期第3四半期 決算説明資料

(1) 損益の状況

(単位：百万円)

		2026年3月期 第3四半期 (9ヶ月間)	前年同期比	2025年3月期 第3四半期 (9ヶ月間)	2026年3月期 通期予想 (12ヶ月間)
経常収益	1	8,970	854	8,115	
(貸出金利息)	2	6,442	698	5,743	
(有価証券利息配当金)	3	584	108	476	
(役務取引等収益)	4	923	△ 101	1,024	
業務粗利益	5	6,105	△ 104	6,210	
[コア業務粗利益] 5-10	6	6,466	184	6,282	
資金利益	7	6,384	258	6,126	
役務取引等利益	8	96	△ 73	170	
その他業務利益	9	△ 375	△ 289	△ 86	
(国債等債券損益)	10	△ 361	△ 289	△ 71	
経費(除く臨時処理分) (△)	11	5,114	186	4,927	
(人件費) (△)	12	2,918	143	2,774	
(物件費) (△)	13	1,871	39	1,831	
業務純益(一般貸倒引当金繰入前) 5-11	14	991	△ 291	1,282	1,280
コア業務純益 6-11	15	1,352	△ 1	1,354	1,480
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	16	1,352	△ 4	1,356	
一般貸倒引当金繰入額 (△)	17	△ 182	△ 182	—	△ 90
業務純益 5-11-17	18	1,173	△ 109	1,282	1,370
臨時損益	19	△ 640	△ 836	195	
(不良債権処理額) (△)	20	1,239	1,425	△ 186	380
(貸倒引当金戻入益)	21	—	△ 398	398	
(償却債権取立益)	22	187	23	163	
(個別貸倒引当金繰入額) (△)	23	787	787	—	
(貸出金償却) (△)	24	608	324	284	
(株式等関係損益)	25	554	551	3	
経常利益	26	532	△ 945	1,478	1,150
特別損益	27	△ 15	33	△ 49	
税引前四半期純利益	28	516	△ 912	1,428	
法人税等合計 (△)	29	285	174	111	
四半期(当期)純利益	30	231	△ 1,086	1,317	660
<信用コスト> 17+20 (△)	31	1,057	1,243	△ 186	290

第3四半期決算は増収減益となりました。詳細は次のとおりです。

- 経常収益(1)は貸出金利息(2)、有価証券利息配当金(3)及び株式等関係損益(25)の益の増加等により、前年同期比8億54百万円増加し、89億70百万円となりました。
- コア業務純益(15)は資金利益(7)が増加したものの、役務取引等利益(8)の減少及びベースアップ等、処遇改善による人件費(12)の増加に伴う経費(11)の増加等により、前年同期比1百万円減少し、13億52百万円となりました。
- 当期の信用コスト(31)は業況の厳しい大口先のお客さまに対して抜本的な事業再生支援を行うため適切な引当を行ったことや、貸倒引当金の引当率の上昇等により実態に沿った償却・引当を行ったことから10億57百万円となりました。他方、前年同期の信用コストは、貸出金償却(24)が例年よりも少なく2億84百万円となったことや引当率の低下などから貸倒引当金戻入益(21)を3億98百万円計上したこと等により1億86百万円の戻入益であったことから、当期の信用コスト(31)は前年同期比で12億43百万円の増加となりました。
- 上記の結果、経常利益(26)は、前年同期比9億45百万円減少の5億32百万円となり、四半期純利益(30)は同10億86百万円減少の2億31百万円となりました。

(2) 金融再生法開示債権

(単位：百万円)

	2025年12月末	2025年9月末比	2025年3月末比	2024年12月末比	2025年9月末	2025年3月末	2024年12月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,472	△ 228	△ 181	△ 64	1,700	1,653	1,537
危険債権	20,775	△ 256	△ 185	△ 655	21,031	20,960	21,430
要管理債権	872	△ 4	△ 110	△ 130	876	982	1,003
金融再生法開示債権 計 (A)	23,119	△ 489	△ 477	△ 850	23,609	23,597	23,970
正常債権	415,157	4,399	6,438	7,025	410,757	408,718	408,131
総与信 (B)	438,277	3,910	5,961	6,174	434,367	432,315	432,102
金融再生法開示債権比率 (A/B)	5.27%	△0.16 P	△0.18 P	△0.27 P	5.43%	5.45%	5.54%

(3) 自己資本比率 (国内基準)

(単位：百万円)

	2025年12月末 (速報)	2025年9月末比	2025年3月末比	2024年12月末比	2025年9月末	2025年3月末	2024年12月末
自己資本比率 ①÷②	8.41%	△0.14 P	△2.26 P	△1.33 P	8.55%	10.67%	9.74%
自己資本 ①	28,685	△ 138	△ 6,762	△ 7,776	28,823	35,447	36,461
リスク・アセット ②	340,786	3,814	8,726	△ 33,330	336,972	332,060	374,117

(4) 預金・貸出金の残高

① 預金 (末残)

(単位：百万円)

	2025年12月末	2025年9月末比	2025年3月末比	2024年12月末比	2025年9月末	2025年3月末	2024年12月末
預金	567,626	7,419	7,565	△ 17,530	560,207	560,061	585,157
うち法人預金	171,194	380	704	△ 18,319	170,813	170,490	189,513
うち個人預金	396,432	7,038	6,861	789	389,393	389,571	395,643
(個人預金比率)	69.84%	0.34 P	0.29 P	2.23 P	69.50%	69.55%	67.61%
うち大分県内	549,251	7,257	9,663	△ 15,593	541,993	539,587	564,844

(注) 預金には譲渡性預金を含んでおります。

② 貸出金（末残）

(単位：百万円)

	2025年12月末	2025年9月末比	2025年3月末比	2024年12月末比	2025年9月末	2025年3月末	2024年12月末
貸出金	435,456	3,418	6,152	6,393	432,038	429,303	429,062
うち中小企業等貸出金残高	393,517	3,017	4,572	5,870	390,499	388,944	387,647
(中小企業等貸出比率)	90.36%	△0.02P	△0.23P	0.02P	90.38%	90.59%	90.34%
うち個人ローン	78,536	△751	△2,104	△3,041	79,288	80,641	81,578
うち大分県内	376,128	2,014	1,311	1,171	374,114	374,817	374,957

(注) 中小企業等とは、資本金3億円（ただし、卸売業は1億円、小売業、サービス業は5千万円）以下の会社又は常用する従業員が300人（ただし、卸売業は100人、小売業は50人、サービス業は100人）以下の会社及び個人であります。

(5) 預り資産残高

(単位：百万円)

	2025年12月末	2025年9月末比	2025年3月末比	2024年12月末比	2025年9月末	2025年3月末	2024年12月末
預り資産	52,019	1,154	3,100	3,048	50,864	48,919	48,971
投資信託	15,026	916	1,989	1,693	14,109	13,036	13,332
個人年金保険	35,441	201	775	932	35,239	34,665	34,508
公共債	1,552	36	335	422	1,516	1,217	1,129

(注) 個人年金保険については残高の把握が困難であることから販売累計額を使用しております。

(6) 時価のある有価証券の評価差額

(単位：百万円)

	2025年12月末			2025年9月末			2025年3月末		
	評価差額	うち益	うち損	評価差額	うち益	うち損	評価差額	うち益	うち損
満期保有目的の債券	△41	—	41	△30	—	30	△25	—	25
その他有価証券	△1,040	2,238	3,279	△1,086	2,026	3,113	△1,718	1,735	3,454
株式	2,162	2,172	9	1,912	1,946	33	1,640	1,720	79
債券	△3,172	9	3,182	△2,695	7	2,702	△2,755	7	2,762
その他	△30	56	87	△303	73	376	△604	7	611
合計	△1,082	2,238	3,321	△1,116	2,026	3,143	△1,743	1,735	3,479

(7) デリバティブ取引

① ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

金利関連取引・通貨関連取引・株式関連取引・債券関連取引・商品関連取引・クレジットデリバティブ取引
該当事項はありません。

② ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引

金利関連取引・通貨関連取引・株式関連取引・債券関連取引・商品関連取引・クレジットデリバティブ取引
該当事項はありません。